

炎ゆる情熱☆ 山口浩久通信

vol.1
(2007秋号)
2007.10.1発行

ごあいさつ



去る7月1日の星野村議会議員一般選挙において、ご支援を頂き初当選して早いもので3ヶ月が過ぎました。

私は大学を卒業後、民間企業に勤務(13年)、自営(現在まで6年)の経験を活かし、住民の眼線で村政に携わって参りたいと思います。どうぞ気軽に声を掛けて下さい。

少しでも私の思いや活動を知って頂けるようにこれから年間4回(春夏秋冬号)を発行したいと考えています。

今回はその創刊号です。

一緒に考え、そして行動しましょう

星野村は少子高齢化や後継者不足など沢山の課題を抱えています。これは星野村だけに限った事ではありません。多くの自治体は皆同じ悩みを抱えています。

私は、その解決する糸口をみなさん一人一人と一緒に考え、行動して行こうと思います。

ピンチをチャンスに変える！(前向き思考)

子供を生み育てれる環境をみなさんと一緒に

に創ろうではありませんか？

65歳以上は高齢者だと思わずに100歳まで元気で現役を続ける！という気持ちになつてみませんか？(その為には日々の健康管理が大切です)

後継者を育てるには、星野村をもっともつと好きになる事だと思います。

「星野村は良かところぞ！良かところよ！」と子供に日頃から心底語れば、道は開かれると思います。

「アイ・ライク・ホシノムラ」から一歩進んで「アイ・ラブ・ホシノムラ」になりましょう！

みなさん全員で星野村を毎日PRしてみませんか？

例えば、村民3千人が毎日一人の方に星野村をPRしたとしましょう。その数、十日で3万人、一ヶ月で9万人、一年で100万人になります。凄い数ですね。

星野村には他の市町村に負けない伝統・文化・産業・観光など豊富な資源があり、勤勉な星野村の住民は全員が宝であります。

自分の力を信じ自分に誇りを持って、さつそく今から行動してみませんか？

みなさんの身の回りにやれる事は、たくさんありますよ。

一人で出来ない時、悩まないで下さいね。

『三人寄れば文殊の知恵』と云いますとおり、一人ではうまく行かない事も皆で力を合わせれば何とか成ります。頑張るみなさん・前向きなみなさんには、必ず応援団が付いてきます。

村議会議員になってみて感じたこと

国内では、期待されていた安倍政権が失速し、このほど福田内閣がスタートしました。激動する世界情勢の中、日本の舵取りも大変な時です。

星野村でも、藤崎村長から高木新村長へと代わり、又、村議会議員も十名のうち私を含めて新人が四名となり、星野村は今後どう変わって行くのでしょうか？

期待に込えられる様、日々の自己研鑽やみなさんとの対話を心掛けます。

先輩議員のみなさんと仕事をして、感じた事は、各々得意分野があり、勉強されているという事。

しかし、それが住民のみなさんへうまく伝わっていないのではないのかな？と感じました。

ところで今年亥の年
残すところ三ヶ月足らず
目標へ向かって猪突猛進です



七月〜九月の主な活動

七月三日 当選議員協議会

七月四日 人権・同和教育推進協議会総会

研修会

七月六日 第8回臨時会（議長選挙ほか）

七月一〇日 町村議会議員研修会

七月二〇日 第9回臨時会（高齢者医療広域

連合議員選挙ほか）

七月二五日 集中豪雨における災害発生状況

調査

七月二六日 第10回臨時議会（補正予算）

七月二七日 第10回臨時議会（補正予算）

八月六日 平和祈念式典

八月八日 星のふるさと交流拠点施設整備

工事起工式

真名子ダム建設反対星野村協議

会

市町村合併問題研究会

八月一〇日 第11回臨時会（補正予算）

八月二七日 市町村合併問題調査特別委員会

八月三〇日 全員協議会（市町村合併につい

て）

九月四日 市町村合併問題説明会（小野）

九月五日 市町村合併問題説明会（椋谷）

九月六日 市町村合併問題説明会（星野）

九月七日 市町村合併問題説明会（上郷）

九月九日 敬老祝賀会

九月一〇日 第12回定例会（一般質問）

九月一日 第12回定例会（常任委員会）

九月二日 第12回定例会（決算審査等別

委員会）

九月一三日 第12回定例会（決算審査等別

委員会）

九月一四日 第12回定例会（議案審議）

九月一五日 星野中学校体育大会

九月二一日 秋の交通安全祈願祭

九月二七日 星野中学校校内研究会

九月三〇日 星野小学校運動会

教育戦略についての一般質問

第二二回村議会定例会の初日、九月一〇日、

一般質問（八議員一〇件）が行われ、私は、他の

市町村との競争に打ち勝っていく為の教育振

興について村長、教育長に答弁を求めました。

「農家の後は継がんでも良いから勉強して良

い学校に行つて良い会社就職せんといかん

バイ」

私の親の時代から行われていた長年の家庭で

の教育の結果が、農村の今の現状を作ってい

ると思います。

（質問の趣旨）

そこで私は、星野村を愛する郷土愛を芽生え

させ、それを育み、都市との交流、日本各地

との交流、そして世界との交流を考えながら、

世界にはどんな仕事があるのか？

星野村ではその仕事は出来るのか？

どうしたら星野村で仕事出来るのか？

どのようにすれば将来自立が出来、生活基

盤が整い、地元に貢献出来るのか？

そういったものを小さい時から考えてもらい、

日頃から意識してもらおう為の星野村オリジナ

ルの教育プランが必要だと思います。

そして学校と家庭と地域が一緒になり信念と

執念で地道に行動しなくてはならない。

その為には教育に携わる人材確保・育成が力

ぎを握ります。今後、私も率先してこの課題

に取り組んで参ります。

観光立村を目指し、日本一のおもてなしの心

でお客様を迎えたい！

そんな思いで、元気なあいさつ運動・美化運

動・健康づくり運動に率先して励みます。

山口浩久へのご意見・ご質問などをお気軽に

お寄せ下さい。（電話 五二―二二二―）

『小さな一歩・今日の一歩が

明日の星野村を創る！』

村議会議員 山口浩久のホームページ

<http://www.h-yamaguchi.com/>

E-mail: info@h-yamaguchi.com